

2013-2014 年度今治ロータリークラブ週報

第 8 回 例 会 報 告 (8月29日)

【出席報告】

会員数 55名

・出席数 35名

欠席数 20名

当日出席率 68.00%

• 前々回修正出席率

100%

<欠席会員>原田、原、檜垣(巧)、平田、加賀、菅、川上、木村、桑森、村上(修)、村上(裕)、岡本、越智、竹田、藤堂 〔免除会員〕 青野、飯、松本、白石、八木

<8/8 欠席補填>(8/5 今治北) 青野(淳)、原、檜垣(直)、檜垣(俊)、平尾、桑森、宮本、藤堂、吉田 (8/12 今治北) 檜垣(巧)、 平田、木村、近藤、松木 (8/13 今治南)原田、加賀、田中、竹田

- ◇会長報告・昼間と夜間の寒暖差があります。体調管理にはお気をつけ下さい。
- **◇幹事報告・**9月のロータリーレートは1ドル100円です。
- ◇親睦活動委員会・9月19日の月見夜間例会の後の2次会で岡本会員の歓迎会を行います。誕生日スピーチ・ 板脇ゆか会員:防災の日の9月1日生まれです。最近何かと話題になる防災ですが、防災グッズ にお世話になることのない人生であればいいなと思っています。
- **◇会葬御礼挨拶・**檜垣賢二会員:母の葬儀の際には沢山の会員の皆様が会葬に来て下さいました。ありがとう ございます。天寿を全うし、健やかな最期でした。

会員増強委員会アワー

◆近藤正人委員長挨拶:人の集まらない街で RC 会員数の増加もありえません。本日はスポーツを通して人の集まる街づくりについて井本氏にお話していただきます。

◆今治サッカー協会 会長 井本雅之氏『人が集まる今治づくり』:41 年前に今治 RC の交換 留学生としてお世話になりました。今日はサッカーを通じて人の集まる今治をどのように作り上げていくかを、サッカー協会の 2 つの事例を通してご紹介しようと思います。サッカーは、競技人口が多く FIFA によると 209 の国や地域で親しまれ、世界で 2 億 6500 万人の競技人口があるといわれています。その為、国際レベルでの組織がしっかりしています。世界統一のシステムがあり、子供を育成する為の育成基金もあります。▼今治サッカー協会では、サッカーを通じて人の集まる街作りとして、2 つの取り組みを行っています。一つ目は、"JFA アカデミー今治"の設置です。未来のなでしこジャパン選手育成の為の学校で、日本で堺、御殿場に次いで 3 番目の開校となります。2014 年に開校し、上朝小学校跡を市の教育委員会から無償提供を受け、宿舎として改



装。JFA 派遣コーチ指導のもと、さくらいふれあいサッカー場で練習を行います。サッカー技術の向上はもちろんですが、世界大会出場へ向けてリーダーシップのとり方、コミュニケーション能力の向上、英語の勉強も取り入れます。2020年には今治アカデミー出身選手がなでしこに選出されると思います。このことで、夢と希望を持った子供たちが今治に育ち、地元によい刺激を与える事ができます。▼2つ目は"FC 今治"です。2012年の天皇杯ではJ1のサンフレッチェ広島に 2-1で勝利し、今年は愛媛代表として 2年連続で天皇杯出場が決まりました。これらの成績は、数十年前から大西サッカークラブや県リーグで選手やコーチを輩出した、長年の努力の結果です。質の高いトレーニングを受ける事で、今治から世界で活躍する選手の輩出も夢ではありません。ただ、今治にはサッカースタジアムがありません。今治 FC が JFL へ昇格し、サッカー場があれば全国からサポーターが集まり、公式戦も実施できます。サッカー場設置の署名活動を行い、市へ要望書を提出します。夢のある、ドキドキする街になれるよう皆様のご協力をお願い致します。

<ゲスト>今治サッカー協会会長 井本雅之様、FC 今治事務局 青木誠様

次 回 例 会 (9月5日) 【 新世代奉仕委員会アワー 】

<会員誕生日祝> 高木 幹男氏 (9/7)

[国際ホテル]